

令和7年度予算案における さつま町に係る火薬庫の整備について

【施設整備】

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画においては、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- これを踏まえ、さつま町中岳において、自衛隊の施設として火薬庫の整備を検討しており、現在、各種調査を実施しているところですが、一定程度進捗した調査結果に加え、部隊運用の利便性などを総合的に検討し、さつま町中岳において火薬庫を整備することが可能であると判断しました。
- 令和7年度予算案においては、火薬庫等の調査・設計に係る経費として約2億円を計上しています。

